

知的生産の技術 8アンケート 031208

私は最近 失敗から学ぶことは非常に大きい!」と実感します! 本日の12知のお話にもありましたよね。先生の失敗談とそこから学んだことを教えていただけると嬉しいです。

少しずつまとめて、これから自分が人生を歩んでいく中でひとつの転機となれば良いと思います。

12知について...商品を見て感じたことは1つ1つがデザインされているものだということです。

今日の講義について...先輩方の今の姿を聞いて、私達には大きな可能性があると感じた。私には今目指しているものがあるが、それを達成してからも、もっともっと成長できるような気がした。

先輩たちの自分史を見て、人それぞれどこに的をしばって書いてあるのかがちがくて面白かったです。早く書きたい。

自分史のイメージが少しずつかたまってきた、今の自分は大学生活で大きく影響を受けていると思いました。

12知の話はとても参考になりました。ありがとうございます。自分史はがんばります。この機会に色々目標も立てます。

関心興味の好き嫌いなどが漠然としていて書けなかった。
書きたいことはあったのだが、まとまらなかった。

生活雑貨 = 生活を豊かにするものであり、女性は超先進国に生きている、という捉え方もあるんですね。まだ12知に行っていないのですが、これから行くのが楽しみです。

タイプ1

今日の話聞いて人生を振り返ると、会長や社長など上の立場の人物になるにはそれなりの過去があるのではないかと感じた。人生は未知で楽しいと思ってたけれど、実はすでに人生の過程が決まっていた、その通りに成功や失敗も起きているのではないかと、少し気持ちが沈みました。自分史はどうして先生保管なのですか。自分保管ではだめですか?

タイプ2

「看護師」という資格を持っていても、それがイコールで能力につながると思えない...難しい

ヤナイさんの話から成功するのに年齢は関係ないことがわかった。するか、しないか、だと思った。

見本を見て、書き方がよくわかってよかった。自分の特技がないので悲しかったです。

番組が始まると先生がいらしゃったので本当にビックリして、興奮してビデオも撮ってしまいました。テレビ上の先生も授業中の先生も全く同じでとてもうれしかったです。テレビの中でも言ったように生活の質を良くするためにはいい店だと思います。また自分史を年内に終わらせて新しい年を迎えたい。

世の中には色々な考え方を持って、いろんな職種についている人がいるんだと思いました。もう少し視野を広く持つていこうと思いました。いつの年齢でも夢中になれることがあるのはステキだと思った。

先輩方の自分史を見て、自分が作りたい自分史のイメージがわいてきました。1回目のタイプは同数で3.5.8でしたが、2回目にはタイプ2でした。でも、自分では、タイプ5が強いかな、と思います。

先輩方の頑張っている話を聞き、逆に励まされた気がします。自分も先輩達のように頑張っていきたいと思う

タイプ3

今、自分の性格タイプをうたがっている

自分の昔のことについて考えさせられた!

親から先生がTVに出演していたことを聞き、見れなかったことをとても残念に思っていました。そろそろ自分史を書きはじめようと思います。

これから本格的に就職活動を開始します。その前段階で、自己分析やどんな職業が自分に向いているかなど知的生産の技術の講義は自分を見つめ直す機会であるような気がします。

出演前に言ってください!!(笑)
卒業生の方々がそれぞれの適性に合った分野で活躍されているので素晴らしいと思いました。自分も何年後に、自分史に書いた希望が叶っていれば良いなあと思います。

12知の会社モデルを海外でも生かしたいということが、印象に残った。商売相手を大衆に定めたのが不況の中で成功する要素になったことをもう一度感じた。

知的生産の技術 8アンケート 031208

他の人の自分史を初めて見ました。それぞれ未知を辿ってきたんだなあと思いました。自分もいい作品を作れるように今のうちから情報収集しておこうと思います。

宮城大学卒業生の「今」の話がとても興味深かったです。授業中に先生が公表した自分史は、先生が気に入っているものですか？

自分像把握シートを完成させてみて、自分の興味関心が殆ど政治関連でした。しかし、この興味関心を職業にしようとは思っていません。現実的に安定した職業に就いた方がよいと思っているからです。こんなことを考えるのは、やはり自分が保守的なタイプなのだからかなと思いました。

自分の卒業後について不安だったのでためになりました。先輩方が社会で頑張っているのを聞いて、これからもっと自分を高めていきたいと思いました。

「夢中になれること」とか「詳しい分野」というものがないことに気付かされた。全てにおいて中途半端でショックを受けた。

自分史は自分のことを見つめ直すいいきっかけになると感じてきた。

テレビを観ました。なんか聞いていて納得してしまいました。講義では自分には関心があること興味があることが少ないように感じました。好き、嫌いをハッキリできない自分にいらだたしささえ覚えました。

宮城大学の先輩は院に行っても職場に行っても立派に頑張っていると思いました。

タイプ4

タイプ5

catch見ました。自分史の見本をみて形が見えた。

ロフトって何やねん?CATCHに出た映像みせて下さい。

時間がかかりそうな作業なので、じっくり時間をかけて自分を見つめていこうと思います。

先輩方の活躍のお話を聞き、自分も勇気づけられた気がしました。

今日の先生の話はおもしろかった。たくさんの人と出会って、いろいろな話を聞けてうらやましく思った。

この授業を通して「積極的な人もいれば消極的な人もいる。果たして積極的なだけがいいのだろうか。」と思い始めました。無理に自分を追い込むのはやめて少し立ち止まってみようと思います。私的なことですが、家でも母は雑誌などをみて、オシャレな店や温泉など、色々な場所の情報を知っているのに対し、父はそういった生活を豊かにする情報をほとんど持っていません。男の人は生活がつまらなくないのかなあと母と話をしたことを、ロフトの話を聞いて思い出しました。

自分が今やりたいことは何なのか。目標がない為にだらだら過ぎている毎日が嫌だ。今、よく自分を見つめ直して本当に自分に合っている職業、やりたいことを自分の意志で見つけるようにしたい。そのきっかけを自分史を作ることで見えてくればいい。

意外に自分のことを知らないんだと気づきました。

CATCHみてみたかったです。ユニクロの話など面白かったです。

タイプ6

だんだん自分がわかってきた気がする

土曜日のCATCHみました。先生は「ライフコンシャス産業」について言うておられましたよね。TVからでもすごくわかりやすくてすごい納得するものがありました。先進国や発展途上国に例えていたところも、なるほど、と思いました。何気なくみていたテレビに自分の大学の先生が出ていて、しかも自分のとっている授業の先生ということでなんか嬉しくなりますよね!!

この授業でいろいろな知識を勉強して、自分の体験したこと、よく考えて、将来の目標を立ててがんばります。

卒業した先輩方の状況を知って、自分があと数年後に社会人になることに現実味が持てた。

今までの授業ですべて自分の過去、将来について考えさせられました。私は初めて真剣に自分のことを考えていました。とりあえず、目の前のことを一生懸命やってみたいです。私にとって、この大学をいい成績で卒業したいです。

知的生産の技術 8アンケート 031208

人の自分史をその人の話を聞きながら作らせてもらうのも面白そうだし自分のためになりそうだった。

先輩たちの自分史を見せてもらったが、字がスラっと並んでいるので、自分はもっと絵を入れるなどの工夫をしたい。

過去の例を見せていただいたお陰で、どのように「自分史」を書いたらよいのか理解できたと思う。自分史は楽しんで書くことができそうな気がする。

だんだん自分史の内容が見えてきた。いいものが書けそう。

早く自分史を書きたいと思った。そろそろ作業を始めようと思う。

自分史に向け、自分のこと過去・現在・未来について最近よく考えるようになった。この授業は授業というより自分を見つめ直す時間になっています。

苦手なことはたくさん思い浮かぶけど、得意なことはなかなか思いつかなかった。

ユニクロの話は面白かった。自分より優秀な人を雇うということに驚いた。

おととい「CATCH」みました。先生はマネジメントする方なんですね。手帳の説明と「メモティ」っていう言葉をたくさん言ってらしたので大学を宣伝してるな、と思いました。

私はしばしば自己嫌悪になります。これも性格タイプの特徴なのでしょうか。それと自分に向いていると思われる特徴が、自分のなりたくない職業だったりします。

タイプ6

タイプ7

自分には時間を忘れるくらい夢中になれることがないことに気付いた。やりたいことはたくさんあるのに、矛盾してると思った。どういことでしょうか？

ロフト行きました。「リッジワングード」が気に入りました。面白い本とか雑貨がたくさんありました。女が「先進国」男が「発展途上国」というのはおもしろい。

今日の講義で自分史を書きやすくなった。年内には自分史の形を大体決めたいと思う。

卒業生がどのような仕事についているか聞けて興味深かった。

私もロフトに行って、お風呂で本を読める雑貨を買いたい。「あなたはどのような職業がむいていますか？」という質問で、自分は看護学部なのに、本当に向いているのか、また不安になった。

私はナースを目指しているので就きたい職業がある程度決まっている。だから興味・関心は、看護と全く関係のないものになってしまう。

夢中になれることと趣味の違いは何？

自分なりに完成させようと思う

他人に胸を張って言える得意なものがないということに気が、がっかりした。先輩の自分史を見てとても参考になった。「自分史の枚数」よりも「どれだけ自分に素直になって自分史を書けるか」ということに重きをおいて自分史作りに取り組みたい。

「好き嫌い」はどんどん出てくるのだが、「得意、不得意」となるとなかなか書けない。

ユニクロでバイトをしているので柳井会長のお話はとっても楽しく聞きました。柳井会長＝ずっと遠くの人というイメージがありましたが、実際に会ったという人の話を聞くと身近に感じます。「一勝九敗」ぜひ読んでみようと思います。自分史は大変そうだしいろいろ悩んだりすると思っています。でもこの大きな壁を乗り越えれば、別世界が広がって新しい自分に出会えると思うので、がんばります。

関心、興味あることの嫌いなものはよく思い浮かばなかった

年末に少しずつ書きためておこうと思った。自分に合った仕事はまだよくわからない。夢が現実になるように...

姉にTVに宮城大学の先生が出てるよ!と言われて見たら、先生だったのでびっくりした。何で自分史の先生が!? と思ったけど、宮城大学の「アメニティ」構想とロフトへのニーズが結びつく考え方を聞いて納得した。宮城大学の男の子は、けっこう先進国側の人が多いような気がする。お香をたいている人とか、照明にこだわっている人とか、私よりよっぽど先進国だ。私も見習わなければ。。

知的生産の技術 8アンケート 031208

先生の話がおもしろかった。先生の話聞いて、みんながんばっているんだなあ、と思った。前に先輩達がつくった自分史の例を見てとても参考になった。先輩の自分史を読んでみて、すごく自分史をつくるのが楽しみになってきた。今までの人生を熱く語りたい!!

土曜日、TVに知ってる顔が?と思ったら先生でなんだかむしうにおかしくて笑ってしまいました。ごめんなさい。

テーマがなんとなく決まってきた。

タイプ7

タイプ8

今も「得意なもの」ということで筆が止まってしまいます

得意なことを何か1つきちんと書けるようになりたいです

不得意なことはすぐに浮かんでくるが、得意なことって考えても浮かんでこない。看護師の免許を持っているが、いまだにどの職業が合っているかわからない。自分の良いところを見つけるのは難しい。

その他

ドアをバタンとしてごめんなさい。12月に就職したいなあと思った。できればそういうところで働きたい。早く自分をかきたい。

タイプ9

金曜日にロフトに行ってきました。いろいろあって面白かったけど何も買いませんでした。

以前に書かれた自分史を見てみると、個人によって書き方がばらばらだった。自分史をきちんと書けるか心配です。

実際に自分史を見てみて、自分でも書いてみたいと思った。今までの自分を振り返って適職を見つけたい。

この前友人に「ロフトってどんなところ?」と聞かれて説明に困りました。先生が言っていたように「生活雑貨」の一言では何か違うし、かといってインテリアだけでもないし、まさに「メニティ雑貨」というのがぴったり。今日は自分の「関心・能力」という項目だったけど「向いている職業」のところは何も書けなかった。

「キャリア開発シート」をやってみて、向いている仕事とになりたい仕事は違うのかな、と感じた。「なりたい」というだけで、実は向いていないのかと不安になった。

ロフトが開店したおかげでバイト先は大忙しでした。東京の本社の方が不思議がってました。関心のあることややりたいことを聞かれると、頭の中が真っ白になる。小さい頃からそうだった気がします。

自分史に書くものをリストアップするうち、自分が今一番興味のある事に、すごく早いうちから興味を持っていたのだなあと思った。

自分史を書くことの大変さを見本を見てわかったような気がした

悪いところしか思い浮かばない

先生のテレビでみました。女性の生活に求めるものが高い(大きい)と思いました。やりたい事が多すぎて未来の自分史がうまく訳せないけど、これを機会に色々考えたいと思う。

二期生の先輩の話聞いて自分も頑張ろうと思った

「12月に働く」と自己実現できる」という話を聞き、以前読んだ「社会に必要なことは全てディズニーランドで教わった(タイトル間違ってるかもしれない)」という本の内容と少し重なった。「自分より優秀な人を雇う」この姿勢はリーダーとしての才能の1つであると思った。

ロフトが「生活を快適にするものを提供する」という先生の意見には賛成。豊かにしたりオシャレにすることも含まれていると思った。自分もロフトに行ったのですが、男でも欲しい!!と思うものはたくさんありましたよ。

12月の柳井さんをテレビでみた時、とても怖そうに見えて完璧主義者タイプだと思っていましたが、おとなしい5のタイプだ聞いてとても心外で、驚きでした。

男性は発展途上国に住む、というのは心外です。言い過ぎではあると思いますが真意には共感できます。ライフコンシャス産業には興味をもてました。質問...自分史は1次で出さず、2次のみで出してもよいですか?